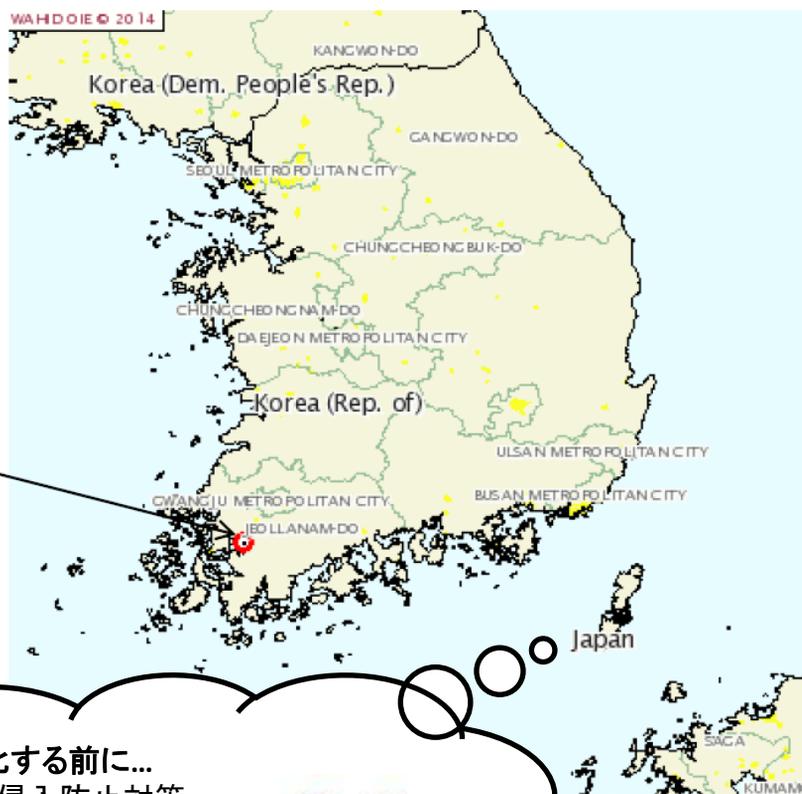


韓国 肉用あひる飼養農場で 高病原性鳥インフルエンザ発生(H5N8亜型)

発生数 : 1件(緊急報告)

発生状況: 全羅南道 霊岩(ヨンアム)郡で肉用あひる21,000羽を飼育。
1,200羽が死亡し、19,800羽を淘汰。

血清型 : H5N8(高病原性)



2014年9月24日
全羅南道 霊岩郡
肉用あひる農場1戸

渡り鳥の飛来が本格化する前に...

- 野鳥、ねずみ等の侵入防止対策
- 消毒の徹底
- 関係者以外の農場への立入制限・発生国への渡航の自粛
- 入退場する人や車両についての記録・消毒の徹底。



※過去21日間の平均死亡率の2倍を超える死亡があった場合等、異状を発見した場合には、すぐに家畜保健衛生所(飛騨総合庁舎 電話 0577-33-1111)まで連絡してください。

※平日時間外(午前8時30分～午後5時15分以外)や休日の電話に対しては、「電話交換業務が終了しています。」に続く、「お急ぎの場合は、そのまま「1番」をダイヤル願います。」の案内メッセージに従って対応をお願いします。



飛騨家畜保健衛生所
TEL(0577)33-1111 FAX32-9019
E-mail:c24508@pref.gifu.lg.jp

<http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo-koyo/nogyo/kachikueisei/hidakaho/>



韓国における高病原性鳥インフルエンザ (H5N8亜型)の発生状況 (2014年1月～)

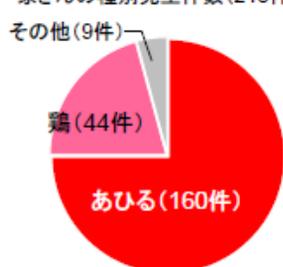
**家きんでの確認件数:
213件(41市・郡)**



【家きんでの発生・対応状況】

- 発生状況(9月25日時点)
 - 韓国当局の公表している発生件数: 30件
 - 他に、発生農場周囲・疫学関連農場等183件でH5N8亜型鳥インフルエンザが確認。
- 殺処分(9月3日時点)
 - 殺処分完了: 1,396万1千羽(548農家)
 - 発生農場、疫学関連農場、各発生農場周囲の農場(500m又は3km内を対象)
- その他
 - 9月4日、全ての移動制限が解除されたが、9月24日、2か月ぶりに再発

家きんの種別発生件数(213件)



【野鳥での検出・対応状況】

- 野鳥検査(8月14日時点)
 - 陽性: 38件(トモエガモ10件、マガモ5件、ヒシクイ4件、カルガモ2件、コガモ2件、マガン2件、オオハクチョウ1件、ダイサギ1件、カイツブリ1件、オオバン1件、糞便等9件)
- 対応
 - 野鳥の検出地点から10km内の家きん農場の移動制限措置、30km内の家きん農場の臨床調査、周辺道路・家きん農場の消毒